



未来

第40号

平成29年
2月1日



2017年を迎えて

病院長 宮本勝也

新年明けましておめでとうございます。皆様、健やかに新年を迎えられましたことと、お慶び申し上げます。昨年中は多大なご支援、ご愛顧を賜り誠に有難うございました。引き続き本年もよろしくお願い申し上げます。

我が国の医療財政は大変厳しい局面を迎えています。人口構成は大きく変化しつつあり、団塊の世代が65歳以上となる2025年には、日本人の3人のうち1人が高齢者になると言われています。医療費の財源は保険料で約50%が賄われており、保険料を負担する生産年齢の人口比率が減少すると、この構造が破綻することは目に見えています。それゆえ政府は社会保障と税の一体改革の中で、限りある人的資源、財源を最適配分し、少子高齢化の環境下でも医療制度を持続可能なものにするため、地域医療構想による病床再編を促してきました。すなわち過剰となっている高度急性期、急性期病棟を回復期病棟へ転換させるための施策、診療報酬改定がなされ、広島でも当院を含め地域包括ケア病棟が増えています。2020年には第7次医療・介護計画が出され、診療報酬と介護報酬の同時改定が行われる予定で、更に急性期病棟の存続が困難になることが予想され、対応策を考える必要があります。

今後の医療のキーワードは医療機関の機能分化・強化、連携、在宅医療の充実です。機能分化・強化の一環として昨年当院では消化器センターを設立しました。従来より消化器疾患を得意分野としてきましたが、それを専門化、効率化、および高度化しました。原則

次ページへ続く



前ページから続く

外科は臓器別診療体制とし、内科・外科の合同カンファレンスを毎週開催して治療方針を多角的に検討する体制を整えました。「良性でも悪性でも、検査から治療・手術まで」をモットーに、消化器疾患なら広島記念病院にと言っただけのような消化器センターを目指し、精進していきたいと思っています。またハード面でも今秋から外来改修工事が始まります。約1年後には4階に新しい内視鏡室が完成し、最新の機器で、より緻密な検査や治療を行うとともに、患者さんには前処置や検査後の安静のためのスペースを確保し、安らぎの環境で検査を受けていただきたいと思います。

消化器センターが中心とはなりますが、それ以外の一般内科・一般外科も当然診察させて頂きますし、外科系では昨年4月から乳腺外来を開設し、来年度からは肛門外来も新設する予定です。眼科、婦人科、小児科、総合診療科、耳鼻科、泌尿器科、皮膚科の診療体制も同様に継続し、皆様のお役に立てればと考えています。また、開業医の先生方からのご紹介を円滑にお受けできるように直通ダイヤルも開設しましたので、ご利用頂ければと思います。

もう一つの柱は地域包括ケア病棟です。急性期医療を終了し病状が安定した患者さんに対して、在宅復帰に向けて医療や支援を行うことを目的とした病棟で、併せて在宅療養中の患者さんに急性期医療が必要となった時に入院していただける病棟でもあります。それ以外にレスパイト入院等も可能です。今後は病院から在宅へ、医療から介護への方向性が重要視されます。地域包括ケアシステムを担う病棟として、地域のために役割を果たして行きたいと思っています。

今年のスローガンは「原点回帰」です。当院の良さは何なのか。断らない医療、紹介医の先生方との連携を大切にする医療、小回りのきく迅速な医療、尚且つ高度な医療を提供することです。職員が志を一つに初心に戻り、患者さんや紹介医の先生方から満足と信頼の得られる最高の医療サービスを提供していきたく思いますので、本年も何卒よろしくお願い申し上げます。



11月 地域医療従事者研修会

日 時：平成 28 年 11 月 11 日（金） 18：30 ～ 19：50

テーマ：『病院と在宅クリニックの連携』

～場所が問題ではなく、どう過ごすか、生活を支える医療・介護連携～

講 師：あかりホームケアクリニック 院長 古谷 和久 先生

参加数：50 名

今回の地域医療従事者研修会は、あかりホームケアクリニック 古谷和久先生を講師にお迎えし、“病院と在宅クリニックの連携”～場所が問題ではなく、どう過ごすか、生活を支える医療・介護連携～というテーマで開催しました。

講演では、6割以上の方が自宅療養を希望しているにも関わらず在宅での看取りが増えない現状と、地域包括ケアシステムが構築され生活の場に医療があることで、住み慣れた地域で自分らしい暮らし（地域完結型医療）ができるようになるという説明がありました。

また、西区あんしんネットをはじめとするヒト・モノ・システムを活用しながら、病院と在宅・施設の連携を大切にし、自宅で過ごしている方の事例をご紹介いただきました。

先生の『患者さんやご家族の「家に帰りたい」にきちんと応えられる私たちでありたい』という言葉が大変印象的で、参加者からも胸が熱くなったとの言葉や、医療従事者でよかった・在宅ケアがますます好きになりました・明日からも頑張りますなど感想をいただきました。



12月 地域医療従事者研修会

日 時：平成 28 年 12 月 5 日（月） 18：30～19：40

テーマ：一般病院での認知症ケアサポートチームの取り組み

講 師：吉島病院 内科医長 認知症サポート医 松村 俊二 先生

吉島病院 認知症看護認定看護師 尾土平純子 先生

参加数：71 名

今回は、診療科として精神科を有さない病院での、認知症患者への他職種チームづくりやその活動の具体・課題を共有し、各病院の認知症サポートチームづくりや認知症ケア充実へ役立てることを目的に研修会を開催しました。

講師は、吉島病院の内科医長であり、認知症サポート医の松村俊二先生と認知症看護認定看護師の尾土平純子先生にお願いしました。

ケアチームを立ち上げ後に苦労している方も多くおられ、講演後には具体的な質問が多くありました。身体疾患のために入院したことにより、認知症が悪化することなく、元の生活に戻っていただけるように、病院の取り組みがますます期待されていると感じました。



広島記念病院 第21回 公開講座

日 時：平成 28 年 11 月 29 日（火） 13：30～14：40

テーマ：狭心症から心筋梗塞まで

講 師：広島記念病院 循環器内科医長 山田 朗

参加数：84 名

今回は、狭心症・心筋梗塞について当院循環器内科医長の山田朗医師による講演を行ないました。

心疾患の総患者数、各国における冠動脈疾患による死亡率の推移、性・年齢別に見た虚血性疾患の患者数、さらには、独身男性は既婚男性より死亡率が高いといった話からはじまり、狭心症と心筋梗塞の違い、虚血性心疾患の分類等について、またそれぞれの疾患の検査方法、症状、治療法、危険因子などについて詳しい説明がありました。

講義終了後は、質問が多数あり丁寧に答えて頂きました。アンケートには、大変勉強になりました、毎度丁寧な話で病の根本がよくわかりました等の声が寄せられました。



ニューイヤーコンサート

薬局 川崎 量子

平成29年1月14日、ニューイヤーコンサートを開催しました。沖田夫妻によるビオラとピアノの演奏でした。ご自身で作曲された『あなたに逢えてよかった』に始まり、原爆ドームの点灯式で演奏された『The Rose』やカープの歌・お正月・季節の曲など様々な曲を演奏していただきました。曲紹介の際のトークも楽しく、1時間弱があっという間でした。

懐かしい曲を一緒にくちずさむ方もおられ、楽しい時を過ごすことができました。



広島記念病院「理念」及び「憲章」

理 念

患者の皆様が、安心して受診できる、やすらぎの環境及び満足と信頼が得られる最良の医療サービスを提供する。

憲 章

1. 私達は、「癒しの心」を医療の心として職務に専念します。
2. 私達は、患者様の人権と意思を最大限に尊重し、納得と同意に基づいた全人的医療を目指します。
3. 私達は、日々自己研鑽に励み、良質で温もりのある、地域に密着した医療を心がけます。
4. 私達は、地域医療体系に参加し各々の持てる機能の連携により、より合理的で効率的な良質の医療に努めます。

地域医療連携室

TEL 082(503)0730

FAX 082(503)1010

代表 広島記念病院

TEL 082(292)1271

FAX 082(292)8175

内科・外科

FAX 082(503)0722

産婦人科・小児科

FAX 082(503)0723

耳鼻科・皮膚科・泌尿器科

FAX 082(503)1010

記念寿

TEL 082(294)8400

FAX 082(294)8420

合庁(合同庁舎診療所)

TEL 082(221)9411

FAX 082(223)6204

歯科診療所

TEL 082(294)7858

外来診療担当表

平成28年10月1日現在

診療科	受付時間	区 分	月	火	水	木	金	土
内 科	8:30~11:00	一 診	隅 井	山 本	隅 井	隅 井	城 戸	当番医
		二 診	江 口	田 村	城 戸	江 口	田 村	
		三 診	木 村	阿座上	木 村	阿座上	山 本	
		四 診	山 田					
総合診療科	8:30~11:00		横 崎	菊 地			休 診	
外 科	8:30~11:00	一 診	宮 本	横 山	坂 下	宮 本	坂 下	当番医
		二 診	橋 本	小 林	橋 本	横 山	小 林	
		三 診	角 舎	二 宮		二 宮		
	13:00~14:30		宮 本	小 林	坂 下	宮 本	坂 下	
産婦人科	8:30~11:00	一 診	横 本	横 田	横 田	横 田	横 田	休 診
	13:00~14:30	一 診	横 田				横 田	
小児科	8:30~11:00	一般診療	岸	岸	岸	岸	岸	
	13:00~13:30	健診・予防接種	岸	岸	岸	岸	岸	
	14:30~16:00	一般診療	岸	岸	岸	岸	岸	
耳鼻咽喉科	8:30~11:00	一 診	長 田		長 田		関	
皮膚科	8:30~11:00		松 尾				入 福	
泌尿器科	8:30~11:00			井 上		神 明	林	
眼 科	8:30~11:00	一 診	金 本	金 本	金 本	金 本	尾上	
		二 診		藤 東		藤 東		
	午後(予約のみ)	手術	検 査	手 術	検 査			
広島記念診療所 歯 科	8:30~11:00		山 田	山 田	山 田	山 田	山 田	電話番号 294-7858
	13:00~16:00		山 田	山 田	山 田	山 田	山 田	
ストーマ外来 (皮膚・排泄ケア 認定看護師)	8:30~11:00			森 本			森 本	
		13:00~14:30			森 本	森 本		

土曜日は内科一診、外科一診のみ診察しております。

* 歯科を除く各診療科の再診受付は7:30よりおこなっております。

部分は女性医師です。

広島記念病院案内図



交通のご案内

JR 広島駅より市内電車宮島行き・己斐行・江波行にて、

本川町電停下車、南へ100メートル徒歩1分

広島バス商工センター行き・祇園大橋行きにて

本川町電停下車、南へ100メートル徒歩1分

広島駅前よりタクシーで約10分

駐車場

立体駐車場 72台、平面駐車場 10台

身障者専用駐車場 3台

詳細は病院ホームページをご覧ください